

## 2024年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2024年5月9日

上場会社名 工藤建設株式会社 上場取引所 東  
コード番号 1764 URL <http://www.kudo.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 工藤 英司  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理部長 (氏名) 玉谷 博 (TEL) 045-911-5300  
四半期報告書提出予定日 2024年5月10日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年6月期第3四半期の業績 (2023年7月1日~2024年3月31日)

## (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期第3四半期	14,632	3.2	216	35.3	205	37.9	119	67.9
2023年6月期第3四半期	14,180	20.6	159	146.4	149	325.5	70	—

  

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年6月期第3四半期	95.50	—
2023年6月期第3四半期	56.39	—

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年6月期第3四半期	16,859	4,737	28.1
2023年6月期	14,655	4,705	32.1

(参考) 自己資本 2024年6月期第3四半期 4,737百万円 2023年6月期 4,705百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年6月期	—	0.00	—	100.00	100.00
2024年6月期	—	0.00	—	—	—
2024年6月期(予想)	—	—	—	100.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年6月期の業績予想 (2023年7月1日~2024年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,778	6.1	371	11.3	255	△16.9	161	18.5	128.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※当社は、社内の業績管理を通期ベースで実施いたします。従って、業績予想についても通期で開示しております。

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2024年6月期3Q	1,331,220株	2023年6月期	1,331,220株
2024年6月期3Q	87,447株	2023年6月期	80,795株
2024年6月期3Q	1,246,986株	2023年6月期3Q	1,257,563株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる仮定等については【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における日本経済は、雇用・所得環境が改善し、各種政策の効果もあり、個人消費など一部に足踏みがみられるものの緩やかな回復傾向が継続しました。一方で、世界的な金融引締めや中国経済の先行き懸念などの海外景気、円安や物価上昇による家計や企業への影響、中東地域情勢や金融資本市場の変動等による下振れリスクを注視する必要があり、当社を取り巻く経営環境の不透明な状態が続いております。

建設業界におきましては、公共投資は底堅く推移し、建設投資については持ち直しの動きがみられております。しかしながら、人材不足や資材価格の高止まりによる影響により、今後も建設需要やニーズの変化に対してより一層注視が必要な状況が続いております。

住宅業界におきましては、新設住宅着工戸数は、持家及び分譲住宅の着工においてはこのところ弱含んでおり、貸家は横ばいとなっております。また、資材価格の高騰や労務単価の上昇もあり、建築コストの増加が続いております。

介護業界におきましては、高齢化率の上昇等に伴い、社会インフラとしてサービスの安定供給への需要が一層高まっております。一方で、介護事業者については有効求人倍率が高い数値で推移しており、引き続きの介護人材確保と定着に向けた雇用環境の改善や、物価上昇による光熱費や食材費などのコスト増加も介護事業者の課題となっております。

このような情勢のなか、当社は、神奈川・東京を中心とした営業エリアにおいて、お客様の感動を創造し、人生のさまざまなステージを支える生活舞台創造企業を目指して事業展開を図ってまいりました。

この結果、第3四半期累計期間における業績は、売上高146億32百万円（前年同期比3.2%増）、営業利益2億16百万円（前年同期比35.3%増）、経常利益2億5百万円（前年同期比37.9%増）、四半期純利益1億19百万円（前年同期比67.9%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### <建設事業>

売上高は、前年同期に比して完成工事の増加により、74億49百万円（前年同期比4.3%増）となり、営業利益は1億85百万円（前年同期比8.6%減）となりました。

#### <不動産販売事業>

不動産販売部門に係る売上は仲介手数料のみとなりました。

#### <建物管理事業>

売上高は、手持ち大規模修繕工事の減少により、27億48百万円（前年同期比3.0%減）となり、資材価格の高騰により営業利益は2億17百万円（前年同期比17.4%減）となりました。

#### <介護事業>

売上高は、入居率の向上により、44億31百万円（前年同期比5.4%増）となり、営業利益は2億30百万円（前年同期比94.6%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産の部)

当第3四半期会計期間末における資産の残高は、168億59百万円（前事業年度末残高146億55百万円）となり22億4百万円増加しました。その主な要因は、現金及び預金が17億54百万円、不動産事業支出金が2億13百万円増加

したことによるものであります。

(負債の部)

当第3四半期会計期間末における負債の残高は、121億22百万円(前事業年度末残高99億49百万円)となり21億72百万円増加しました。その主な要因は、未成工事受入金が16億7百万円、短期借入金が5億48百万円増加したことによるものであります。

(純資産の部)

当第3四半期会計期間末における純資産の残高は、47億37百万円(前事業年度末残高47億5百万円)となり31百万円増加しました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年6月期の業績予想につきましては、現時点では2023年6月期決算発表時(2023年8月10日)に公表いたしました業績予想を変更しておりません。

今後、業績予想を修正する必要がある場合は、速やかに開示してまいります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年6月30日)	当第3四半期会計期間 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	2,160,474	3,914,600
完成工事未収入金等	3,688,161	3,889,065
未成工事支出金	64,634	81,891
不動産事業支出金	52,273	265,375
貯蔵品	34,837	34,372
その他	474,333	465,114
貸倒引当金	△12,137	△13,023
流動資産合計	6,462,577	8,637,396
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,945,680	1,945,680
その他(純額)	1,233,283	1,158,855
有形固定資産合計	3,178,963	3,104,535
無形固定資産		
無形固定資産合計	70,302	85,405
投資その他の資産		
差入保証金	4,054,587	4,142,904
その他	896,011	896,852
貸倒引当金	△7,212	△7,746
投資その他の資産合計	4,943,386	5,032,010
固定資産合計	8,192,652	8,221,951
資産合計	14,655,229	16,859,348
<b>負債の部</b>		
流動負債		
工事未払金等	1,246,493	1,221,779
短期借入金	2,040,000	2,588,900
1年内返済予定の長期借入金	514,732	518,492
1年内償還予定の社債	20,000	—
未払法人税等	100,491	30,556
未成工事受入金	353,717	1,961,547
完成工事補償引当金	51,307	54,032
賞与引当金	108,563	155,832
転貸損失引当金	24,300	12,580
その他	1,253,968	1,324,903
流動負債合計	5,713,573	7,868,623
固定負債		
長期借入金	1,111,997	1,245,256
預り保証金	2,476,269	2,452,102
転貸損失引当金	64,811	25,120
その他	583,319	531,015
固定負債合計	4,236,397	4,253,494
負債合計	9,949,971	12,122,117

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年6月30日)	当第3四半期会計期間 (2024年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	867,500	867,500
資本剰余金	549,500	549,500
利益剰余金	3,423,287	3,417,335
自己株式	△172,050	△172,076
株主資本合計	4,668,236	4,662,259
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	37,022	74,971
評価・換算差額等合計	37,022	74,971
純資産合計	4,705,258	4,737,230
負債純資産合計	14,655,229	16,859,348

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2022年7月1日 至2023年3月31日)	当第3四半期累計期間 (自2023年7月1日 至2024年3月31日)
売上高		
完成工事高	8,048,926	8,265,468
不動産事業等売上高	1,925,137	1,934,858
介護事業売上高	4,206,641	4,431,777
売上高合計	14,180,705	14,632,104
売上原価		
完成工事原価	7,051,422	7,355,585
不動産事業等売上原価	1,604,811	1,607,166
介護事業売上原価	3,928,389	4,059,326
売上原価合計	12,584,623	13,022,079
売上総利益		
完成工事総利益	997,504	909,882
不動産事業等総利益	320,326	327,692
介護事業総利益	278,251	372,450
売上総利益合計	1,596,082	1,610,025
販売費及び一般管理費	1,436,082	1,393,549
営業利益	159,999	216,475
営業外収益		
受取利息	3,016	2,947
受取配当金	6,458	10,020
助成金収入	66,709	58,547
その他	8,857	3,832
営業外収益合計	85,041	75,347
営業外費用		
支払利息	67,417	69,365
その他	28,479	16,848
営業外費用合計	95,897	86,214
経常利益	149,143	205,608
特別利益		
固定資産売却益	18	—
特別利益合計	18	—
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産除却損	0	0
投資有価証券評価損	—	676
特別損失合計	0	676
税引前四半期純利益	149,162	204,932
法人税、住民税及び事業税	54,288	72,786
法人税等調整額	23,964	13,054
法人税等合計	78,253	85,841
四半期純利益	70,909	119,090



(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

前第3四半期累計期間(自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設事業	不動産 販売事業	建物管理 事業	介護事業	計		
売上高							
一時点で移転される財	530,364	—	609,325	155,679	1,295,369	—	1,295,369
一定の期間にわたり移転 される財	6,611,507	—	742,306	4,046,461	11,400,275	—	11,400,275
顧客との契約から生じる 収益	7,141,871	—	1,351,631	4,202,141	12,695,645	—	12,695,645
その他の収益	—	—	1,480,560	4,500	1,485,060	—	1,485,060
外部顧客への売上高	7,141,871	—	2,832,192	4,206,641	14,180,705	—	14,180,705
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	7,141,871	—	2,832,192	4,206,641	14,180,705	—	14,180,705
セグメント利益	203,035	—	262,837	118,423	584,296	△424,296	159,999

(注) 1. セグメント利益の調整額△424,296千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期累計期間(自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設事業	不動産 販売事業	建物管理 事業	介護事業	計		
売上高							
一時点で移転される財	519,293	3,040	632,854	166,516	1,321,704	—	1,321,704
一定の期間にわたり移転 される財	6,929,722	—	628,212	4,260,761	11,818,696	—	11,818,696
顧客との契約から生じる 収益	7,449,016	3,040	1,261,066	4,427,277	13,140,401	—	13,140,401
その他の収益	—	—	1,487,202	4,500	1,491,702	—	1,491,702
外部顧客への売上高	7,449,016	3,040	2,748,269	4,431,777	14,632,104	—	14,632,104
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	7,449,016	3,040	2,748,269	4,431,777	14,632,104	—	14,632,104
セグメント利益	185,534	3,008	217,175	230,487	636,206	△419,730	216,475

(注) 1. セグメント利益の調整額△419,730千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。